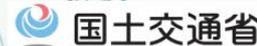


# 地域公共交通最適化に向けたデータ利活用モデルの構築(北海道苫小牧市)



## 事業実施主体

【共創プラットフォーム】  
 地域公共交通最適化に向けたデータ利活用モデルの構築  
 【実施主体】株式会社日立システムズ

## 地域課題

- 苫小牧市は公共交通(主にバス)の維持費が増加中。
- 交通のリ・デザインを進めたいがデータ活用による根拠のある策定案が必要な状況。

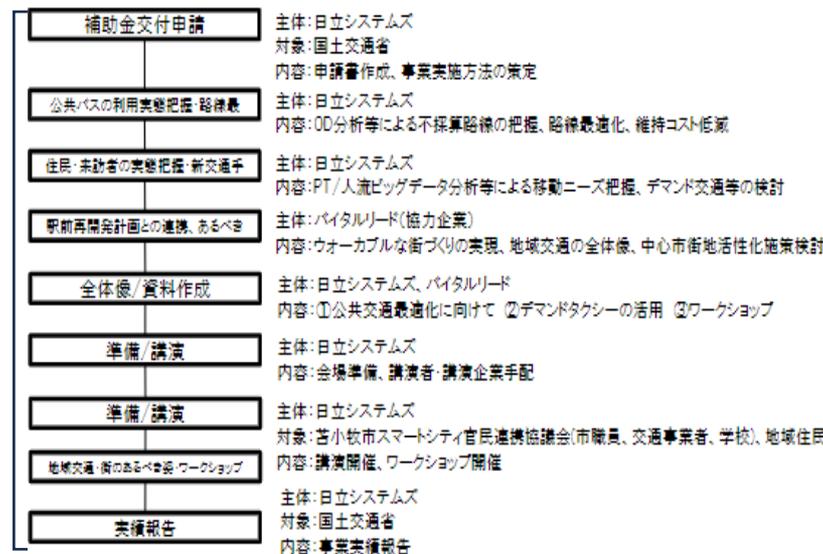
## 実証事業の内容

- 行政・交通事業者の負担となっている公共交通改善に向けて、データ利活用により地域交通のリ・デザインの検討を実施していく。
- 地域交通のあるべき姿を作成し、苫小牧市スマートシティ官民連携協議会の参加者へ講演会を通じて地域課題を共有する。
- 地域課題解決に向けて、事業継続性のある新たなビジネスモデルの創出を目指してDX推進人材の育成を図る。
- 24年度の公共交通最適化(改善)の取組みに向けて本事業の分析結果を活用し、公共交通のリ・デザインを進めていく。

## 今後の展開

- 交通、人流他データ収集、データ利活用基盤を構築。
- データ分析に基く施策の立案、実行、改善の実施。
- これらを実施していく地域企業への人材育成(DX人材育成)。
- 本セミナー/ワークショップでの実績をもとに学生や住民の参画へ拡大していく。

## 事業実施地域・手順



## 事業スケジュール

| 区分 | 作業項目                           | 実施事業者    | 時 期 |                                                    |              |       |
|----|--------------------------------|----------|-----|----------------------------------------------------|--------------|-------|
|    |                                |          | 12月 | 1月                                                 | 2月           | 3月    |
| 1  | マイルストーン/イベント                   |          |     | ▲ 業開始... 分析作業<br>▲ セミナー開催<br>▲ ワークショップ開催<br>▲ 実績報告 |              |       |
| 2  | 準備期間<br>・実データ分析<br>・地域課題の可視化   | 日立システムズ  |     | OD分析/バス路線利用可視化                                     |              |       |
| 3  |                                | 北海道システムズ |     | 人流ビッグデータ・ニーズ分析                                     |              |       |
| 4  |                                | バイタルリード社 |     | デマンド交通収益シミュレーション                                   |              |       |
| 5  | 人材育成プログラム<br>・セミナー<br>・ワークショップ | 日立システムズ  |     | セミナー資料作成                                           |              |       |
| 6  |                                | バイタルリード社 |     | セミナー資料作成                                           | 2/9 セミナー     |       |
| 7  |                                | 日立システムズ  |     | ワークショップ準備                                          | 2/15 ワークショップ |       |
| 8  | 実績報告                           | 日立システムズ  |     |                                                    |              | 報告書作成 |